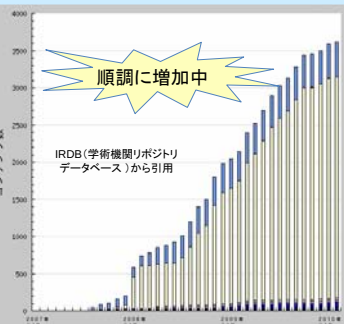


Barrelの特徴

1. 小樽商科大学研究者の研究成果を公開
(貴重図書などは対象外)
2. メタデータのための登録なし
3. 教員ひとりひとりに担当者

登録文献数



Barrelのこれまで

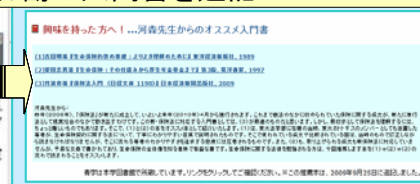
- ・2007.04 構築検討開始
図書館にBarrelWG設置
- ・2007.10 サーバ構築
学科会議での説明会開始
- ・2007.11 試験公開開始
- ・2008.01 収録文献100件突破
インタビュー開始
- ・2008.03 正式公開開始
大学トップページにバナー設置
- ・2008.08 高頻度閲覧文献リストの公開
- ・2008.10 収録文献1000件突破
- ・2008.12 ダウンロード件数10万件突破
- ・2009.04 Barrel1周年企画ミニ講演会開催
収録文献2000件突破
- ・2009.06 ダウンロード件数20万件突破
- ・2009.10 収録文献3000件突破
- ・2010.02 ダウンロード件数50万件突破

研究者の執筆した文献の内容をもっと知りたい、伝えたいから、記念インタビューを実施・公開

- 登録100件ごとなど、節目となる論文の著者へのインタビュー
- これまでに40回実施
- インタビューを他の図書館活動、大学の広報にも活用

インタビューにお勧め入門書を追記

ブックガイドでも紹介



研究者からのうれしかったひとこと

書き手としても心強い支援者を得て、大変励みになります。

大学の発信力としても、Barrelは大きく貢献していますね。

ダウンロード数を通知してくれるシステムがいいですね。自分の論文に多くの人が関心を持ってくれていると思うと励みになりますし...

Barrelに掲載されたお陰で多くの人に目を通してもらうきっかけとなるので、ありがたいことだと思います。

出版社との交渉等も図書館が全部引き受けてくれて、本当に感謝しています。

Barrelは文献の整理という意味でありがたい。大量の資料の中で研究しており、自分の文献がどこにあるか分からないことがあるので。

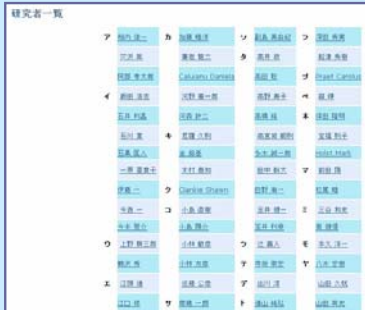
教員の声を反映したシステム拡張

研究者ページ



リンクのない文献も記載可能

研究者一覧ページ



検索結果の再利用



検索結果データをテキスト、Bibtex、EndNote、Referの各形式で出力し利用可能

ほかにも...

- 月毎の統計のメール通知
- 季節ごとに変わるロゴ・配色
- カバーページ自動修正機能
- 著者ブラウザの機能拡張
- ダウンロード件数検索機能の追加
- RePEC対応

Barrelの由来



Barrelは大きな樽という意味です。小樽の「樽」は小さな樽ですが、小さな樽ではなく大きな樽いっぱい小樽商科大学の研究成果を保存し公開していきたいという願いをこめて名づけました。

Barrelのマスコット



Barrelのマスコット、あおばとちゃん、小樽市の鳥アオバトをモチーフにしました。小樽商科大学の学術成果を世界中に運びます。